

広島メイプルレッズがプレーオフ切符を獲得

～ 第28回 日本ハンドボールリーグ第12週 ～

第28回日本ハンドボールリーグ第12週は、1月31日と2月1日に女子のみ2試合が行われ、6連覇を目指す広島メイプルレッズがソニーセミコンダクタ九州を退けて10勝目をマーク、4試合を残して上位3位内が確定し、早々とプレーオフ進出を決めた。また北国銀行に32-17と快勝したシャトレゼも勝点17となり2年連続のプレーオフに大きく近づいた。

広島メイプルレッズ-ソニーセミコンダクタ九州戦は、開始24秒、ソニー・長野の得点でスタート。序盤から両チームの得点の応酬となり、目まぐるしい主導権争いが繰り広げられた結果、力強いシュートで10得点を叩き出した金鎮順の活躍などで広島メイプルレッズが21-16と5点リードを奪って前半を折り返した。後半も同じような展開となり、両チーム合計で71得点というスコアが物語るように激しい打ち合いが続き、ソニー・郭恵静の12得点を上回る金の16得点など、多彩なスピード攻撃で終始ペースを握った広島メイプルレッズが39-32で乱打戦を制した。

前週、ソニーセミコンダクタ九州に苦杯をなめたシャトレゼは、北国銀行を相手にセンター原田を起点にしたコンビプレーと13得点をマークした左腕エース・早船の多彩なシュート力でスタートからリズムよく加点、危なげなく白星を握った。北国銀行も高いディフェンスからプレッシャーをかけたが、早いパスワークから繰り出されるシャトレゼのオフェンスが上回り、17-6と大量リードで迎えた後半もシャトレゼが終始ペースを握り、16分には24-11と大きく水をあけて勝利を確定づけた。また、後半27分、シャトレゼ・藤浦が得意のポストシュートで通算400得点を達成した。

第12週終了現在で広島メイプルレッズを追うシャトレゼの3位以内確定も濃厚で、残る1枚のプレーオフ切符をめぐるオムロンとソニーセミコンダクタ九州の競り合いが今後の大きな焦点となってきた。次週は女子1試合が組まれ、3位の座を死守したいオムロンがHC名古屋の挑戦を受ける。なお、男子のレギュラーシーズンは各チーム1試合を残すだけとなり、すでに湧永製薬、大同特殊鋼、ホンダがプレーオフ進出を決めている。また男子2部は前週で全日程を終了し、北陸電力が9戦全勝で完全優勝を決めている。



強打を炸裂させた◎広島メイプルレッズ・金◎シャトレゼ・早船

第13週の日程

【1部】

2月8日(日) 愛知・ブラザー工業体育館(地下鉄名城線堀田駅徒歩5分)

15:00～(女)HC名古屋×オムロン

1月31日(土) 女子1部 鹿児島・出水市総合体育館 広島メイト レス 39 (21-16) 32 10勝0分1敗	2月1日(日) 女子1部 茨城・ひたちなか市総合体育館 シャト レーゼ 32 (17-6) 17 8勝1分2敗
Yニセミコ 夕九州 5勝1分5敗	北国銀行 2勝0分9敗
<1/2> K 高 森 首 藤 K <0/2> 0/0 土 屋 郭 恵 静 10/19 2/3 0/0 木 村 長 野 7/9 6/7 青 戸 田 中 8/12 2/3 大 前 山 田 早 1/1 0/1 河 本 水 出 雲 0/0 0/1 岩 本 高 栖 永 1/1 0/0 坪 井 飛 田 飛 田 <0/4> 8/13 呉 成 玉 飛 鶴 野 3/3 0/0 吉 兼 井 本 井 0/1 <0/1> K 浅 杉 本 山 山 6/7 杉 本 山 山 山 0/0 0/2 石 山 山 山 0/0 6/6 10/15 金 鏡 順 山 田 千 0/0	K 遠 藤 田 中 K 3/8 原 田 斎 藤 2/3 0/0 桂 近 藤 3/8 0/0 山 崎 美 上 町 1/3 0/0 立 野 中 村 3/9 1/1 4/6 福 吉 北 岡 2/4 4/6 寺 田 小 野 澤 3/8 4/5 橋 本 浦 本 部 0/0 4/5 藤 本 渡 田 代 K <3/7> K 細 谷 田 渡 邊 0/0 0/0 山 崎 理 船 前 1/5 4/7 9/14 早 船 井 上 0/0 <0/1> K 北 野 若 松 0/0
6/6 33/50 8(FPP)13 30/46 2/3 審判(武智・定岡) 観客 257人	4/7 28/45 5(FPP)9 16/41 1/1 審判(福田・富田) 観客 449人

チャレンジリーグモスタート

2月10~22日までカタールで第11回男子アジア選手権(兼第19回男子世界選手権アジア予選)があり、今期(第28回大会)の男子1部の試合が2回戦制となったことから、若手層のレベルアップを狙いとして同時期に学生チームとの交流戦を企画、別表の日程でチャレンジリーグを行っている。2月1日には女子の茨城大会と併催で男子2試合が生まれ、筑波大29(15-9・14-18)27HC東京、大崎電気36(18-6・18-14)20順天堂大の結果だった(写真は筑波大-HC東京戦)。



チャレンジリーグ(男子)日程

関東地区	大崎電気・HC東京 筑波大・国土館大	2月11日(水) 埼玉県・吉川市総合体育館 2月22日(日) 東京都・駒沢屋内球技場	10:00~ 16:40~	大崎電気 vs 筑波大 HC東京 vs 国土館大
	東海地区	大同特殊鋼 トヨタ車体 中部大 名城大	2月20日(金) 岐阜県・岐阜アリーナ 2月21日(土) 岐阜県・岐阜アリーナ	13:00~ 15:00~ 13:00~ 15:00~
関西地区		ホンダ 湧永製薬 大阪体育大 大阪経済大	2月14日(土) 三重県・ホンダアクティブランド体育館 2月15日(日) 三重県・ホンダアクティブランド体育館	14:00~ 16:00~ 13:00~ 15:00~
	男子2部	北陸電力 トヨタ自動車 大阪ガス 豊田合成 金沢大 大同工業大 東北福祉大 中・四国地区代表	2月28日(土) 福井県・北陸電力福井体育館フレア 2月29日(日) 福井県・北陸電力福井体育館フレア	15:00~A面 15:00~B面 16:30~A面 16:30~B面 10:00~A面 10:00~B面 11:30~A面 11:30~B面

男子2部個人賞レース 全日程終了

得点王

1 厚 沢 憲 彦 (トヨタ自動車) 53点 (9試合)
2 佐 藤 豪 洋 (豊田合成) 51点 (9試合)
3 杉 山 卓 也 (北陸電力) 50点 (9試合)
4 桜 井 涉 (北陸電力) 48点 (9試合)
5 八 幡 幸 規 (大阪ガス) 43点 (9試合)
5 三 羽 信 利 (大阪ガス) 43点 (9試合)
7 神 田 友 和 (北陸電力) 42点 (9試合)
8 高 橋 準 (北陸電力) 40点 (9試合)
8 田 中 勝 弘 (トヨタ自動車) 40点 (8試合)
10 三 上 洋 範 (トヨタ自動車) 34点 (9試合)
11 山 田 浩 二 (豊田合成) 30点 (8試合)
12 木 村 卓 也 (豊田合成) 27点 (4試合)
13 筆 吉 亮 介 (北陸電力) 26点 (8試合)
14 鳥 平 裕 紀 (大阪ガス) 24点 (9試合)

フィールド得点賞

1 佐 藤 豪 洋 (豊田合成) 47点 (9試合)
2 杉 山 卓 也 (北陸電力) 46点 (9試合)
3 神 田 友 和 (北陸電力) 42点 (9試合)
4 高 橋 準 (北陸電力) 40点 (9試合)
4 田 中 勝 弘 (トヨタ自動車) 40点 (8試合)
4 厚 沢 憲 彦 (トヨタ自動車) 40点 (9試合)
4 三 羽 信 利 (大阪ガス) 40点 (9試合)
8 八 幡 幸 規 (大阪ガス) 38点 (9試合)
9 桜 井 涉 (北陸電力) 36点 (9試合)
10 三 上 洋 範 (トヨタ自動車) 34点 (9試合)
11 山 田 浩 二 (豊田合成) 30点 (8試合)
12 筆 吉 亮 介 (北陸電力) 26点 (8試合)

シュート率賞 (フィールド得点ベスト10を対象)

1 高 橋 準 (北陸電力) 40点 / 54射 0.741
2 田 中 勝 弘 (トヨタ自動車) 40点 / 62射 0.645
3 杉 山 卓 也 (北陸電力) 46点 / 80射 0.575
4 神 田 友 和 (北陸電力) 42点 / 76射 0.553
5 桜 井 涉 (北陸電力) 36点 / 70射 0.514
6 八 幡 幸 規 (大阪ガス) 38点 / 75射 0.507
7 厚 沢 憲 彦 (トヨタ自動車) 40点 / 82射 0.488
8 三 上 洋 範 (トヨタ自動車) 34点 / 70射 0.486
9 佐 藤 豪 洋 (豊田合成) 47点 / 115射 0.409
10 三 羽 信 利 (大阪ガス) 40点 / 102射 0.392

7mスロー得点賞

1 厚 沢 憲 彦 (トヨタ自動車) 13点 (9試合)
2 桜 井 涉 (北陸電力) 12点 (9試合)
3 門 野 学 (豊田合成) 9点 (9試合)
4 木 村 卓 也 (豊田合成) 5点 (4試合)
4 八 幡 幸 規 (大阪ガス) 5点 (9試合)
6 佐 藤 豪 洋 (豊田合成) 4点 (9試合)
6 杉 山 卓 也 (北陸電力) 4点 (9試合)
8 高 田 哲 志 (北陸電力) 3点 (9試合)
8 三 羽 信 利 (大阪ガス) 3点 (9試合)

7mスロー阻止賞

1 安 藤 功 規 (北陸電力) 5本 / 9射 0.556
2 福 田 竜 介 (大阪ガス) 4本 / 10射 0.400
3 嶋 崎 智 彦 (大阪ガス) 7本 / 20射 0.350
4 梅 村 昭 仁 (豊田合成) 3本 / 9射 0.333

7mスローを受けた数がチーム試合数以上の選手を対象

男女1部個人賞レース 第12週終了

《男子》 《女子》

得点王

1	呉 相 民 (アラコ九州)	94 点	(13試合)		1	郭 惠 静 (ソニ-)	103 点	(11試合)
2	朴 性 立 (大同特殊鋼)	77 点	(12試合)		2	早 船 愛子 (シャトレ-ゼ)	100 点	(11試合)
3	ヴ オ ル (ホンダ熊本)	69 点	(12試合)		3	田中 美音子 (ソニ-)	78 点	(11試合)
4	金 性 憲 (大同特殊鋼)	64 点	(12試合)		4	呉 成 玉 (メイブルレッズ)	65 点	(8試合)
5	小 沢 勝利 (湧永製薬)	63 点	(13試合)		5	金 鎮 順 (メイブルレッズ)	57 点	(6試合)
6	中 川 善雄 (大崎電気)	62 点	(13試合)		6	中 村 尚美 (北国銀行)	51 点	(11試合)
7	野 村 広明 (トヨタ車体)	57 点	(13試合)		7	菅 谷 美奈 (HC名古屋)	49 点	(10試合)
8	ク ジ ノ フ (ホンダ熊本)	54 点	(10試合)		8	稲 吉 希穂 (シャトレ-ゼ)	46 点	(11試合)
9	山 本 琢央 (大同特殊鋼)	53 点	(13試合)		9	富 田 有美 (オムロン)	44 点	(10試合)
10	松 林 克明 (大同特殊鋼)	49 点	(13試合)		10	金 城 晶子 (オムロン)	43 点	(10試合)
11	朴 正 鎮 (アラコ九州)	47 点	(13試合)		11	青 戸 あかね (メイブルレッズ)	41 点	(11試合)
11	竹 下 浩雄 (トヨタ車体)	47 点	(13試合)		11	上 町 史織 (北国銀行)	41 点	(11試合)
11	北 出 圭祐 (トヨタ車体)	47 点	(13試合)		13	橋 本 寛子 (シャトレ-ゼ)	37 点	(11試合)
14	田 中 慎一 (アラコ九州)	45 点	(13試合)		14	藤 浦 美絵 (シャトレ-ゼ)	36 点	(11試合)
15	福 田 大樹 (湧永製薬)	44 点	(13試合)		15	杉 本 絵美 (メイブルレッズ)	33 点	(11試合)
					15	原 田 恵 (シャトレ-ゼ)	33 点	(11試合)

フィールド得点賞

1	金 性 憲 (大同特殊鋼)	64 点	(12試合)		1	郭 惠 静 (ソニ-)	84 点	(11試合)
2	中 川 善雄 (大崎電気)	62 点	(13試合)		2	田中 美音子 (ソニ-)	75 点	(11試合)
2	朴 性 立 (大同特殊鋼)	62 点	(12試合)		3	早 船 愛子 (シャトレ-ゼ)	67 点	(11試合)
4	呉 相 民 (アラコ九州)	57 点	(13試合)		4	呉 成 玉 (メイブルレッズ)	62 点	(8試合)
5	ヴ オ ル (ホンダ熊本)	56 点	(12試合)		5	金 鎮 順 (メイブルレッズ)	47 点	(6試合)
6	山 本 琢央 (大同特殊鋼)	51 点	(13試合)		6	稲 吉 希穂 (シャトレ-ゼ)	46 点	(11試合)
6	ク ジ ノ フ (ホンダ熊本)	51 点	(10試合)		7	金 城 晶子 (オムロン)	43 点	(10試合)
8	松 林 克明 (大同特殊鋼)	49 点	(13試合)		8	青 戸 あかね (メイブルレッズ)	41 点	(11試合)
9	朴 正 鎮 (アラコ九州)	47 点	(13試合)		9	中 村 尚美 (北国銀行)	39 点	(11試合)
9	北 出 圭祐 (トヨタ車体)	47 点	(13試合)		10	橋 本 寛子 (シャトレ-ゼ)	37 点	(11試合)

シュート率賞 (フィールド得点ベスト10を対象)

1	松 林 克明 (大同特殊鋼)	49点/ 68射	0.721		1	青 戸 あかね (メイブルレッズ)	41点/ 51射	0.804
2	山 本 琢央 (大同特殊鋼)	51点/ 81射	0.630		2	田中 美音子 (ソニ-)	75点/ 113射	0.664
3	朴 正 鎮 (アラコ九州)	47点/ 78射	0.603		3	呉 成 玉 (メイブルレッズ)	62点/ 105射	0.590
4	ヴ オ ル (ホンダ熊本)	56点/ 97射	0.577		4	郭 惠 静 (ソニ-)	84点/ 155射	0.542
5	金 性 憲 (大同特殊鋼)	64点/ 118射	0.542		5	稲 吉 希穂 (シャトレ-ゼ)	46点/ 88射	0.523

7mスロー得点賞

1	呉 相 民 (アラコ九州)	37 点	(13試合)		1	早 船 愛子 (シャトレ-ゼ)	33 点	(11試合)
2	小 沢 勝利 (湧永製薬)	27 点	(13試合)		2	菅 谷 美奈 (HC名古屋)	24 点	(10試合)
3	森 本 彰宏 (大崎電気)	25 点	(11試合)		3	富 田 有美 (オムロン)	22 点	(10試合)
4	朴 性 立 (大同特殊鋼)	15 点	(12試合)		4	郭 惠 静 (ソニ-)	19 点	(11試合)
4	野 村 広明 (トヨタ車体)	15 点	(13試合)		5	木 村 妙子 (メイブルレッズ)	16 点	(11試合)

7mスロー阻止賞 (7mスローを受けた数が、チームの試合数以上のGKが対象)

1	吉 井 丈晴 (ホンダ)	10本/ 23射	0.435		1	高 森 妙子 (メイブルレッズ)	8本/ 21射	0.381
2	濱 口 靖 (大崎電気)	7本/ 17射	0.412		2	田代 ひろみ (北国銀行)	4本/ 12射	0.333
3	吉 田 耕平 (ホンダ熊本)	9本/ 27射	0.333		3	浅 井 友可里 (メイブルレッズ)	7本/ 22射	0.318
4	宇 田 川 敏郎 (HC東京)	8本/ 27射	0.296		4	庵 下 雪絵 (HC名古屋)	9本/ 31射	0.290
5	谷 川 一寿 (アラコ九州)	9本/ 33射	0.273		5	田 中 麻美 (北国銀行)	10本/ 43射	0.233

第28回日本ハンドボールリーグ成績表 第12週終了 2月1日現在

順位	1部男子	湧永製薬	大同特殊鋼	ホンダ	大崎電気	ホンダ熊本	トヨタ車体	アラコ九州	H C 東京	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	湧永製薬		28 18	20	28 28	29 25	26 28	34 23	35 29	13	10	1	2	21	351	269	82
2	大同特殊鋼	22 18		18 22	25	30 23	25 27	27 28	26 28	13	10	1	2	21	319	262	57
3	ホンダ	23	21 21		26 27	30 24	26 29	33 20	28 31	13	10	0	3	20	339	261	78
4	大崎電気	24 21	20	15 33		25 27	22 25	22 26	29 23	13	9	0	4	18	312	283	29
5	ホンダ熊本	24 26	22 21	18 20	21 20		27	27 22	29 25	13	5	0	8	10	302	318	-16
6	トヨタ車体	21 21	23 16	19 23	20 22	24		25 22	29 26	13	4	0	9	8	291	302	-11
7	アラコ九州	24 17	25 23	22 22	20 19	26 23	23 20		27	13	2	1	10	5	291	336	-45
8	H C 東京	15 13	14 10	13 16	16 11	20 12	15 9	27		13	0	1	12	1	191	365	-174

順位	1部女子	メイブルズ	シャトレゼ	オムロン	ソニー	北国銀行	H C 名古屋	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	広島メイブルズ		24 25	26 29	32 29 39	27 28	39 24	11	10	0	1	20	322	258	64
2	シャトレゼ	23 26		34 20	28 18	29 23 32	24 32	11	8	1	2	17	289	230	59
3	オムロン	20 20	19 17		27 23	22 20	36 25	10	6	0	4	12	229	235	-6
4	ソニーセミコンダクタ九州	30 25 32	28 27	26 21		27 30	29 26	11	5	1	5	11	301	262	39
5	北国銀行	15 20	19 17 17	17 19	18 16		22 21	11	2	0	9	4	201	275	-74
6	H C 名古屋	24 23	18 19	24 19	16 16	18 19		10	0	0	10	0	196	278	-82

順位	2部男子	北陸電力	トヨタ自動車	大阪ガス	豊田合成	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	北陸電力		30 28 33	35 19 31	34 41 37	9	9	0	0	18	288	148	140
2	トヨタ自動車	18 18 19		17 27 22	28 27 34	9	5	0	4	10	210	208	2
3	大阪ガス	15 17 18	20 21 16		32 24 32	9	3	0	6	6	195	232	-37
4	豊田合成	16 14 13	26 14 20	24 27 30		9	1	0	8	2	184	289	-105

この星取り表は、シーズン途中は試合数に関係なく、仮の順位で並び替えてあります。
 同勝点の場合は、1.対戦間勝点 2.対戦間得失点差 3.総得失点差 4.総得点 の多い順で順位付けしています。